

第36回 グループホームふるさと桜 運営推進会議 会議録

開催日時	令和2年10月23日(金)	
開催場所	グループホームふるさと桜	
出席者	中西様(家族代表) 三浦様(家族代表) 石坂様(知見を有する者) 十倉様(地域包括支援センター) 大貫(施設長) 大田(管理者)	
議題	1	運営状況
	2	入居者様の日頃の生活状況
	3	地域との交流について
	4	会議参加者との意見交換
	5	
議事	<p>※会議参加者には、入館前の検温、マスク着用、手指消毒をして頂き、体調確認シートに沿って体調の確認をさせていただいた上で会議に参加して頂きました。</p> <p>※7月の家族会において、家族会の代表、副代表の変更があり、代表は中西様、副代表は三浦様となっています。今回より家族代表として、中西様、三浦様に参加して頂いております。</p> <p>1・2、運営状況について、管理者より報告。(別紙資料参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この2か月間での入居、退居はありませんでした。尿路感染症、誤嚥性肺炎での入院が2名ありました。 ・事故報告の内容において、転倒に関する内容が増えています。同じ入居者の転倒も続いている為、個別の転倒事故アセスメントシートを作成しています。今後はアセスメントシートを活用し、事故の傾向を探ることで、再発予防に努めていきます。 ・行事に関しては、感染症の影響で外出行事を行っていません。それに伴い、季節感も失われやすい状況が続いています。出来る限り、室内での行事でも季節感を感じて頂ける内容を検討しています。10月にはテラスで秋刀魚を焼き、昼食に提供させていただきました。 <p>3、地域との交流報告について、管理者より報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染予防対策として、入居者様の外出を控えており、買い物などの外出は出来ていない状況です。 <p>4、意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染が続いている中、運営推進会議の開催についても、その時の感染拡大の状況に合わせて、書面で行うなどの対応をさせて頂いております。今後も同様の状況は継続すると考えられるため、この度「新型コロナウイルス感染症における運営推進会議対応基準(案)」を作成しました。内容を説明し、参加者の同意を得られた為、次回の会議より運用することとします。内容は下記の通り。 <p>新型コロナウイルス感染症における運営推進会議 対応基準</p> <p>新型コロナウイルス感染症における運営推進会議対応基準を、下記の通り社会福祉法人絆福祉会の設定している『新型コロナウイルス警戒レベル別対応基準』に沿って設けることとする。</p> <p>基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人絆福祉会が定める新型コロナウイルス警戒レベル1以上が発令された場合は、会議開催を中止とする。 ・会議参加者の生活圏域において、感染拡大が確認された場合、その参加者は欠席とする。 ・会議開催が中止となった場合、書面での運営報告、意見交換を行い、議事録を作成する。 <p>会議開催のあたっでの感染予防対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議参加者は入館前に検温を実施し、発熱の有無を確認。 ・入館時に手指消毒、マスクの着用を実施。 ・会議参加者は、入館後、会議参加者体調確認シートの記入し、事業所へ提出する。 <p style="text-align: right;">次回開催:12月25日(金)14:00~15:00</p>	

グループホームふるさと桜 入居者様状況

令和2年10月23日現在

入居者様
在籍
人数

ユニット	在籍人数
八重	9名
枝垂	9名
全体	18名

性別

ユニット	男性	女性
八重	0名	9名
枝垂	3名	6名
全体	3名	15名

平均年齢

ユニット	男性	女性	合計
八重		88.0	88.0
枝垂	83.4	84.9	84.2
全体	83.4	86.4	85.4

介護度
別人数

ユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
八重	0	2	1	2	3	1
枝垂	0	1	3	1	3	1
全体	0	3	4	3	6	2
平均	3.00					

入居期
間別人数

	1年未満	1～3年	3～5年	5年以上
八重	2	3	1	3
枝垂	2	2	2	3
全体	4	5	3	6

障害高
齢者日
常生活
自立度
別人数

	J	A1	A2	B1	B2	C1	C2
八重	0	0	6	2	1	0	0
枝垂	0	0	6	2	1	0	0
全体	0	0	12	4	2	0	0

認知症
高齢者
日常生活
自立度
別人数

	I	II a	II b	III a	III b	IV	V
八重	0	0	2	6	0	1	0
枝垂	0	0	3	3	1	2	0
全体	0	0	5	9	1	3	0

入院延
べ日数

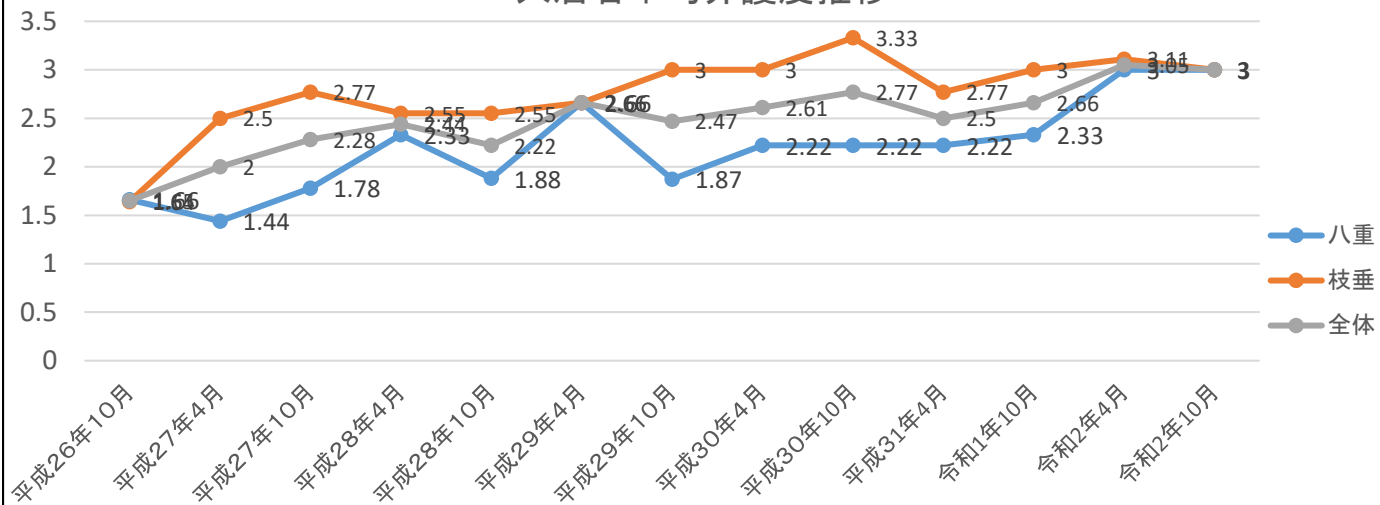
	令和2年度
八重	13
枝垂	60

	在籍月	令和2年4月	6月	8月	10月
平均年齢	八重	88.4	87.2	87.3	88
	枝垂	83.4	83.4	83.4	84.2
	全体	85.1	84.7	84.7	85.4
平均介護度	八重	3.00	3.00	3.00	3.00
	枝垂	3.11	3.00	3.00	3.00
	全体	3.05	3.00	3.00	3.00

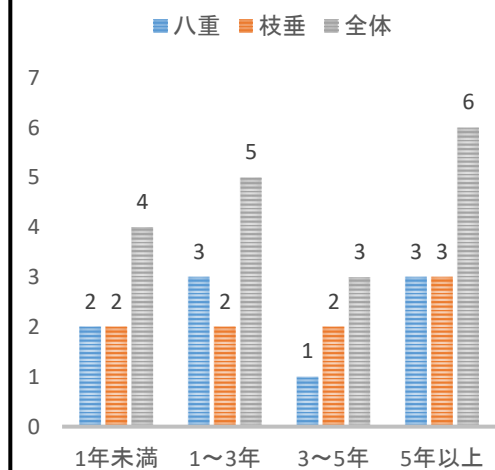
入居・退
居の状
況

	令和2年度
入居	2
退居	2

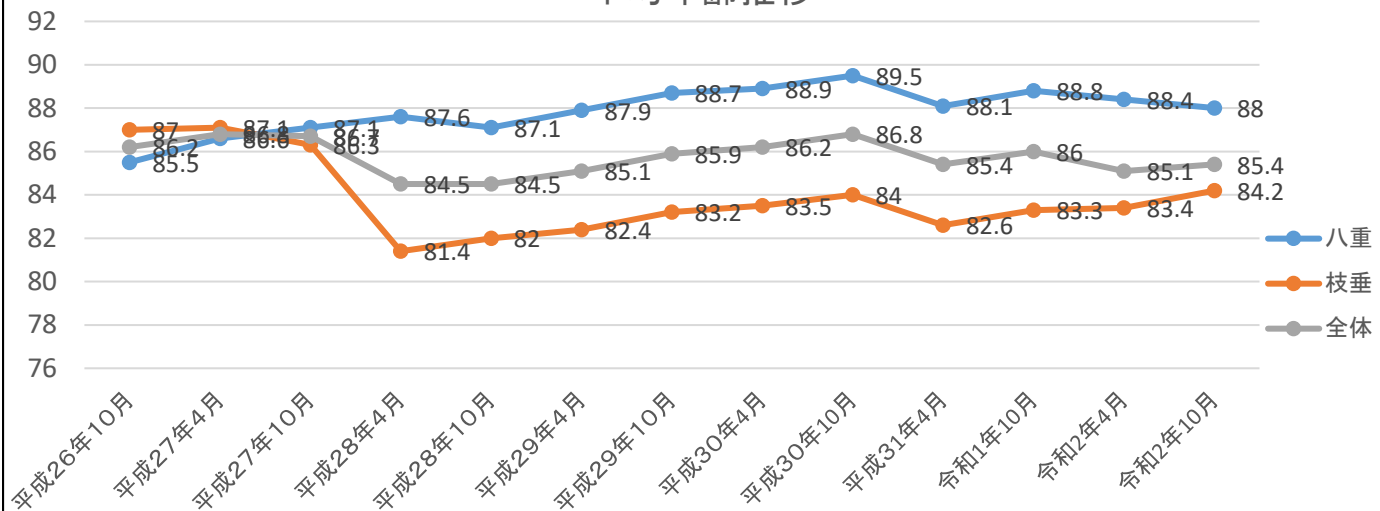
入居者平均介護度推移



入居期間別人数



平均年齢推移



令和2年度 事故報告・ヒヤリハット報告状況

(令和2年9月～令和2年10月23日)

		事故報告					ヒヤリハット						
		転倒	転落	受傷	薬関連	その他	転倒	転落	受傷	薬関連	ベッドブレイキ	ベッド柵	その他
9月	八重	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	枝垂	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	4
	合計	1	0	2	1	0	0	0	0	3	0	0	4

		事故報告					ヒヤリハット						
		転倒	転落	受傷	薬関連	その他	転倒	転落	受傷	薬関連	ベッドブレイキ	ベッド柵	その他
10月	八重	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	枝垂	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
	合計	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	2

事故に対する対策

・内出血の発見による事故報告が毎月上がっております。ベッド柵やテーブルなどにぶつけていないか？介助中に接触する箇所がないか？などの振り返りを行っていますが、報告が続いている状況です。事故報告書に受傷部の写真を添付することで、受傷部位を明確にし、どの部位に受傷していることが多いかなどの分析をすることとしております。また、転倒の事故に関しては、発生時間や場所などを個別に集計することで、事故の傾向を分析し、適正な対応策を立案出来るように努めております。

・各ユニットに新入職の職員が1名ずついます。薬の取り扱いや入居者の介助方法などをしっかり習得できるように、各ユニットでの指導をしております。

